

2014年1月10日

各 位

会社名	新華ホールディングス・リミテッド (URL : www.xinhuaholdings.com)
代表者名	最高経営責任者 (CEO) レン・イー・ハン (東証マザーズ コード番号 : 9399)
連絡先	経営企画室マネージャー 高山 雄太 (電話 : 03-4570-0741)

連結子会社の清算及び特別利益発生の可能性に関するお知らせ

新華ホールディングス・リミテッド (以下「当社」といいます。) は、当社の米国における連結子会社であるストーン&マッカーシー・リサーチ・アソシエイツ (以下「SMRA」といいます。) 及びその100%子会社であるSMRAインターナショナル (以下「SMRAI」といいます。) を清算することを、当社取締役会において2014年1月10日に決議いたしました。

2012年12月17日、当社は当社連結子会社のSMRAの資産及び米国事業の譲渡 (以下「譲渡」) の契約を締結した旨をお知らせしました。譲渡価格は670千米ドル (71百万円) で、譲渡完了後も当社はSMRAの100%の株式を所有し、引き続き子会社として経営管理していき、SMRAの100%子会社であるSMRAIも同様に子会社のまま変更がないことをお知らせしました。

1. 清算の理由

当社は、2012年12月にSMRAの資産及び事業を譲渡しましたが、SMRAは継続的に損失及びマイナスの営業キャッシュ・フローを計上し、また当社の資金援助無しでは事業の継続が困難な状態にあるため、当社取締役会は、損失の更なる拡大を防止するためにSMRA及びSMRAIを清算することを決議いたしました。

2. SMRAの概要

(1) 名称	ストーン&マッカーシー・リサーチ・アソシエイツ
(2) 所在地	米国、NJ08540、プリンストン、2リサーチ・ウェイ
(3) 代表者の役職・氏名	なし
(4) 事業内容	経済分析及び調査
(5) 資本金	US\$181.82
(6) 設立年月日	1989年4月20日
(7) 大株主及び持株比率	新華ホールディングス・リミテッド, 100%
(8) 従業員数	0

3. SMRAI の概要

(1) 名称	SMRA インターナショナル
(2) 所在地	米国、NJ08540、プリンストン、2リサーチ・ウェイ
(3) 代表者の役職・氏名	なし
(4) 事業内容	経済分析及び調査
(5) 資本金	US\$1
(6) 設立年月日	1999年3月9日
(7) 大株主及び持株比率	ストーン&マッカーシー・リサーチ・アソシエイツ, 100%
(8) 従業員数	0

4. SMRA 及び SMRAI の直近の経営成績及び財政状態（連結）

決算期	2010年12月 期	2011年12月 期	2012年12月 期
自己資本比率 %	△1,163%	△2,479%	△3,685%
総資産	287 (30)	177 (19)	117 (12)
売上高	3,131 (330)	2,775 (292)	1,933 (204)
営業利益/損失△	△1,087 (△115)	△1,035 (△109)	△468 (△49)
経常利益/損失△	△1,087 (△115)	△1,034 (△109)	△447 (△47)
当期純利益/損失△	△1,147 (△121)	△1,059 (△112)	89 (9)

5. 日程

- SMRA
2014年1月10日 取締役会決議
清算完了については未定。
- SMRAI
2014年1月10日 取締役会決議
清算完了については未定。

6. 今後の見通しについて

当社は、SMRA及びSMRAIの資産の大部分を既に償却しており、また清算により当該2社は連結の対象から外れ、負債を整理することにより債務免除等が発生し、約50千米ドル（5百万円）の特別利益が発生する可能性があります。本件清算が業績に与える影響は軽微であり、また2014年12月期以降に発生するため、2013年12月期の業績予想に修正はありません。

(注) 「円」で表示されている金額は、2013年12月30日現在の株式会社三菱東京UFJ 銀行の対顧客電信売買相場の仲値である1米ドル=105.39円で換算された金額です。

以上

新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは主に中国において事業を展開しているグループ企業です。当社は金融サービスの事業分野において商品並びにサービスを提供しています。東京証券取引所のマザーズ市場に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、中国及び日本に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<http://www.xinhuaholdings.com/jp/home/index.htm> をご参照下さい。
本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。